

振興会だより よしだ

2017年(平成29年)
5月20日発行
第39号
吉田地区振興会

4月28日(金)に市民文化センターに於いて平成29年度定例会を開催しました。議長に四丁目の原田勇治さんが選任



され、平成28年度の事業・決算報告並びに平成29年度の事業計画案・予算案など6議案について慎重審議され、いずれも原案通り可決

されました。また、今年度は役員改選の年ですが、全員が留任となりました。総会の内容については3ページからをご覧ください。



1月5日(木)市民文化センターに於いて、「新春書き初め大会」を開催しました。

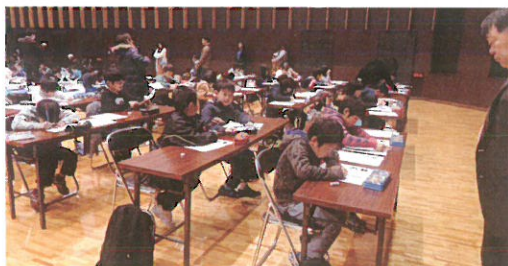
この大会は、吉田・丹比地区振興会の共催によるもので、今年で12回目になります。事前申し込みのあった吉田小学校児童の内110名が寒さにも負けず参加してくれましたが、振興会の会員が準備のため集合した時間には、すでに集まってきた児童もあり、楽しみにしていたようです。

9時30分からの開会行事は、吉田地区振興会の水重克幸会長の新年の挨拶に始まり、指導していただく先生方の紹介や書写の注意点などの説明があり、1・2年生は硬筆、3年生以上は毛筆で学年ごとの課題に取り組み



ました。書きあがった作品は、学年ごとに展示パネルに貼りだして、作品鑑賞と指導の先生による講評を頂きました。そして、

終わった学年から全員参加賞をもらい、お待ちかねの熱いぜんざいをフーフー吹きながら美味しく頂きました。児童に付き添って来られたお母さんからは「このような会をしてもらうのはいいことですね。」と



の言葉もありました。最後になりましたが、参加児童の募集から、当日のお世話をしてくださった吉田小学校の先生方、そして事前の準備から2日間にわたり会場や、ぜんざい作りなどかわって頂いた、丹比・吉田両振興会の皆様に感謝とお礼を申し上げます。

担当 文化教育部



上-講評を聴く児童たち
下-美味しいぜんざいに大満足





3月20日(月曜日) 春分の日)に恒例の郡山公園のぼんぼり取り付け作業を行いました。今年の桜の開花は早いのではと言いつつも、まだまだ硬くて小さなおぼろも、まだまだ硬くて小さなおぼろ。32名の方が参加され、桜まつりの日までは満開になってくださいよと桜の木にお祈りしながら、手際よく花

見の準備が完了しました。そして4月2日(日)「第11回郡山桜まつり」の日がやっ



国際色豊かな今年のステージ



ぼんぼり取り付け作業中の皆さん

てきました。しかし、ぼんぼりの取り付け作業時の願いがかなわず、ピンク色をした硬いつぼみのままでした。しかも午後には傘マークの付いた天気予報で、いつ雨が降ってもおかしくない状況なので、お琴の演奏をやむなく取止めての開始となりました。



では桜のつぼみがビックリするくらい熱気にあふれ、会場みんなが花となり、それぞれが楽しい想い出の一日になったのではないかと思います。スタッフの皆さん、ステージ発表の皆さん有難うございました。



平成29年度 定例総会が開催されました

平成29年度の定例総会に於いて可決された議事の内容は次のとおりです。

平成28年度事業報告

	実施期日	内 容
1	4月 3日(日)	第10回郡山桜まつり
2	5月 5日(木)	市入祭の支援
3	5月 8日(日)	郡山公園ぼんぼり撤去
4	5月19日(木)	振興会だより第36号発行
5	6月 5日(日)	第12回歴史探訪(鳥取方面)
6	6月19日(日)	ボランティア・ロード整備(サルビア・マリーゴールドの植栽)
7	7月 3日(日)	町内一斉清掃
8	7月16日(土)	第33回一心祭り
9	8月12日(金)	振興会だより第37号発行
10	9月11日(日)	吉田地区敬老会
11	9月25日(日)	第21回吉田地区グラウンドゴルフ大会
12	10月22日(土)	子ども料理教室
13	11月 6日(日)	自主防災活動「災害に対する備え」学習会
14	11月20日(日)	第19回吉田町グラウンドゴルフチャンピオン大会
15	11月21日(月)	ボランティアロードの整備(パンジーの植栽)
16	11月27日(日)	まちづくりリーダー研修会(福山市 総合防災訓練視察)
17	12月 3日(土)	友愛訪問
18	12月17日(土)	振興会だより第38号発行
19	1月 5日(木)	新春書き初め大会(丹比地区振興会と合同)
20	2月19日(日)	第13回市民フォーラム(於美土里町)
21	3月20日(月)	郡山公園ぼんぼり設置・クリーン作戦

会 議 等

【総会・役員会・事務局会等】

・定例総会	1回	・役員会	3回
・事務局会	8回	・会計監査	1回
・敬老会実行委員会	2回	・郡山桜まつり実行委員会	1回
・行政区委員会議	1回	・敬老会実行委員会準備会	1回

【各部会議】

・総務部会	2回	・環境福祉部	回	・産業観光部	回
・文化教育部	3回	・体育部	回	・女性部	1回

平成28年度 吉田地区振興会一般会計決算書

【収入の部】

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	備 考
助 成 金	1,712,000	4,613,419	活動支援助成金(安芸高田市から) 1,923,230 事業支援助成金(安芸高田市から) 190,189 コミュニティ助成事業(〆) 2,500,000
会 費	320,000	232,900	1戸当たり200円×1,162戸 100円×5戸
参 加 費	395,000	432,921	歴史探訪・視察研修参加者負担金
寄 付 金	10,000	10,000	
雑 収 入	28,000	171,520	預金利息 34 バザーの売上金等 171,486
繰 越 金	774,561	774,561	前年度より
合 計	3,239,561	6,235,321	

【支出の部】

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	備 考	
負 担 金	85,000	105,000	吉田町地域振興会連絡協議会負担金等	
事 業 費	総 務 部	545,000	293,780	広報誌発行・まちづくりリーダー研修等
	環境福祉部	340,000	231,510	高齢者友愛訪問・花いっぱい運動等
	産業観光部	300,000	50,000	子ども歌舞伎保存会助成
	文化教育部	695,730	674,247	歴史探訪・書き初め大会
	体 育 部	70,000	61,840	グラウンドゴルフ大会
	女 性 部	40,000	0	
	そ の 他	470,000	522,658	町内一斉清掃・一心祭り・桜まつり等
活動助成金	120,000	105,000	地域学習会助成 21行政区×5,000円	
会 議 費	100,000	115,287	お茶代等	
備 品 費	100,000	80,671	電気ドリル2台	
事 務 費	280,000	195,022	通信費・消耗品費・使用料・報償費等	
コミュニティ 助成事業費	0	2,530,485	テント・ベンチ・法被・エアコン	
予 備 費	93,831	0		
合 計	3,239,561	4,965,500		

(収入済額)

(支出済額)

(差引残額)

6,235,321円 - 4,965,500円 = 1,269,821円 (平成29年度への繰越額)

平成28年度 吉田地区振興会敬老会特別会計決算書

【収入の部】

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	備 考
補 助 金	930,000	896,600	敬老会助成金(市から) 619人×1,400円 事業支援助成金(市から) 30,000円
敬老会協力金	480,000	349,350	1戸当たり300円×1,162戸 150円× 5戸
寄 付 金	1,000	0	
雑 収 入	1,000	15	預金利息
繰 越 金	487,395	487,395	前年度より
合 計	1,899,395	1,733,360	

【支出の部】

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	備 考
事 業 費	1,470,000	1,111,098	敬老者、役員等弁当代・記念品代・送迎費等
事務通信費	40,000	18,215	ハガキ・切手等
予 備 費	389,395	0	
合 計	1,899,395	1,129,313	

(収入済額) (支出済額) (差引残額)
 1,733,360円 - 1,129,313円 = 604,047円 (平成29年度への繰越額)

平成29年度事業計画

	予定時期	内 容
1	4月 2日(日)	第11回郡山桜まつり(実施済み)
2	5月 5日(金)	市入祭の支援
3	5月 7日(日)	郡山公園ぼんぼり撤去
4	5月 下旬	振興会だより 第39号発行
5	6月 4日(日)	第13回歴史探訪(山口方面)
6	6月 中旬	ボランティア・ロードの整備(サルビア・マリーゴールドの植栽)
7	7月 2日(日)	吉田町内一斉清掃
8	7月 中旬	子ども料理教室
9	7月15日(土)	第34回 一心祭り
10	8月 下旬	振興会だより 第40号発行
11	9月10日(日)	吉田地区敬老会
12	9月24日(日)	第22回吉田地区グラウンドゴルフ大会
13	10月 中旬	まちづくりリーダー研修会
14	11月19日(日)	第20回吉田町グラウンドゴルフチャンピオン大会
15	11月 中旬	ボランティア・ロードの整備(パンジーの植栽)
16	12月 2日(土)	友愛訪問
17	12月下旬	振興会だより 第41号発行
18	1月 5日(金)	新春書き初め大会(丹比地区振興会と合同)
19	2月 上旬	自治懇談会
20	2月 下旬	第14回市民フォーラム
21	3月21日(水)	郡山クリーン作戦、ぼんぼり設置

平成29年度 吉田地区振興会一般会計予算書

【収入の部】

(単位：円)

科目	本年度予算額	前年度実績額	備考
助成金	1,731,000	4,613,419	活動支援助成金など安芸高田市から
会費	320,000	232,900	1戸当たり200円×1,600戸
参加費	430,000	432,921	歴史探訪・まちづくりリーダー研修参加者負担金
寄付金	10,000	10,000	寄付金
雑収入	150,000	171,520	預金利息・バザー売上金等
繰越金	1,269,821	774,561	前年度より
合計	3,910,821	6,235,321	

【支出の部】

(単位：円)

科目	予算額	決算額	備考	
負担金	106,000	105,000	吉田町地域振興会連絡協議会負担金	
事業費	総務部	590,000	293,780	広報誌発行(年3回)・リーダー研修等
	環境福祉部	250,000	231,510	友愛訪問・花いっぱい運動等
	産業観光部	75,000	50,000	子ども歌舞伎支援・ぼんぼり設置等
	文化教育部	727,000	674,247	歴史探訪・書き初め大会
	体育部	60,000	61,840	グラウンドゴルフ大会ほか
	女性部	40,000	0	
	その他	530,000	522,658	桜まつり・一斉清掃・一心祭り・大浜公園管理
活動助成金	120,000	105,000	地域振興に関する学習会(1行政区5千円)	
会議費	100,000	115,287	お茶代等	
備品費	100,000	80,671		
事務費	280,000	195,022	通信費・消耗品費・使用料・報償費等	
コミュニティ助成事業費	0	2,530,485		
予備費	932,821	0		
合計	3,910,821	4,965,500		

平成29年度 吉田地区振興会敬老会特別会計予算書

【収入の部】

(単位：円)

科目	本年度予算額	前年度実績額	備考
補助金	868,000	896,600	市からの補助金(620人×1,400円)
敬老会協力金	480,000	349,350	1戸当たり300円×1,600戸
寄付金	10,000	0	
雑収入	1,000	15	預金利息他
繰越金	604,047	487,395	前年度より
合計	1,963,047	1,733,360	

【支出の部】

(単位：円)

科目	本年度予算額	前年度実績額	備考
事業費	1,470,000	1,111,098	弁当、記念品等
事務通信費	40,000	18,215	コピー用紙、ハガキ、切手等
予備費	453,047	0	
合計	1,963,047	1,129,313	

第12回「郡山桜まつり」の開催について

平成30年4月の「第12回 郡山桜まつり」は、桜の花が咲くまでの3月から準備します。したがって、平成30年度の事業と予算を審議決定する総会までに予算を執行し開催するため、前もって今回の総会で承認をいただきました。なお、まつりの実行委員は旧役員が当たることになっていますのでよろしくお願いします。

役員改選について

今年は、2年の任期満了に伴う役員改選が行われました。

総会に於いて選出、また承認を頂いた役員については次のとおりです。

なお、各部の部長やブロック長・行政区委員については、全てが出せろう次号（8月発行予定）にてお知らせします。

会長 水重 克幸 (浄安寺東)
副会長 今田 基良 (上迫1)
監事 津賀山とし子 (五丁目下)
監事 吉田 信子 (上迫2)
事務局長 隅田 克良 (五丁目下)
会計係 相川 辰子 (一丁目)



新年度にあたって

吉田地区振興会 会長 水重 克幸

今年の吉田地区振興会は、郡山公園に於いて開催した「第11回郡山桜まつり」でスタートしました。しかし、桜はまだつぼみでしたが、多くの皆様の参加のもと盛況のなかに終わることができました。

さて、近年各地で発生しております予想もしない大きな自然災害があります。当地にもいつ襲ってくるかも予期できないものです。今年は「安全・安心の地域づくり」を掲げて活動を推し進めてまいりたいと考えております。

吉田地区振興会は、市内に於いて多く会員を擁する振興会です。地域性を考えた時どう活動を展開すればよいのか皆様のご意見を頂きながら先日の定期総会で議決いただいた予算のもと事業計画を遂行してまいりたいと思います。引き続きお世話になりますが会員皆様のこれまで以上にご理解・ご協力・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

閉所しました

少年自然の家

想い出の歴史は終わる

大江中学校・吉田中学校の閉校後、昭和48年に『県立吉田少年自然の家』として生まれ変わり、そして平成19年に県から市に移譲され、これを機に『安芸高田少年自然の家 輝ら里』へとリニューアルオープンしました。しかしながら平成29年4月1日をもって44年の歴史に幕を閉じました。

毎年春から秋にかけて、特に春休みや夏休みには沢山の児童生徒たちが合宿などに訪れ、楽しい想い出の場所となっていました。しかし、市教育委員会の説明によると

①公共施設管理計画による施設の削減

②歳出予算の超過

③新耐震基準を満足していない
以上の3点の理由により閉所されることになりました。

今後、既存施設の再利用について、公用のみならず民間利



桜咲けど、ひと気の少ない元少年自然の家「輝ら里」

用も含め民意を聴きながら方向性について議論を進めていくということですが、それまでは市民を対象に宿泊利用を除き、三角棟(一階のみ)・体育館・屋外炊飯場は市教育委員会への届け出により利用でき、また前庭(芝グラウンド)は地域住民の憩いの場であることを考慮して利用は可能だそうです。なお、詳しくは市教育委員会にお尋ねください。



歴史民俗博物館前の2台のだんじり屋台と多くの見物客

市入祭の支援

今年も、5月5日の市入祭の実行委員会から支援要請があり、子ども歌舞伎のだんじり屋台と交通整理の支援を行いました。

天候にも恵まれ沢山の観光客をお迎えし、伝統ある吉田の歴史を存分に味わっていただけただけでは、と思っています。

編集後記

編集後記に何を書こうかなと思っていたら「熊本地震から1年」という新聞記事が目に入った。大地震の怖さも年月が経つと少しずつ忘れてくる。

先日、80歳前後の男性と地震について話した。南海トラフ巨大地震が30年以内に発生する確率は70%と言われていることを話したら、「ワシ(自分)が生まれて80年になるが、そがんこたあ1回も有りゃあせんかった。今から30年以内にと言うても、絶対に有るわきゃあないよー」と言われた。この吉田も大地震が発生しないという保証はない。むしろ発生するかもと考えた方が間違いないのではないか。

「災害は、忘れたところにやって来る。」とは以前のこと。今では「災害は、忘れるからやって来る。」と言う。また、過去に起きた災害は「これはいつか有った事。」ではなく「これはいつか有ること。」とのこと。

もしかの時に、自分の命を守る行動がとれるよう準備しておきたいものです。 今田基良